

このたびは、YKK AP商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

組立・施工の前に…

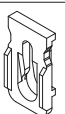
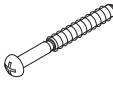
商品を正しく組立・施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。  
商品の組立・施工については、必ず本説明書に従ってください。

お願い

- 組立は、所定のねじを使用して最後まで締め付けてください。  
締め付け不良は事故の原因になります。
- 取付開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれのないことを確認してください。  
取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず、家屋の損害の原因になります。
- 造作材、建具枠の下地材には必ず乾燥材(含水率20%以下)を使用し、湿潤材は使用しないでください。
- 造作材、建具枠をコンクリートやモルタル(床面)に直付けしないでください。やむを得ず直付けする場合は、造作材、建具枠木口と床面の間に、必ず防水処理をしてください。
- 室内の壁面等を漆喰などの湿式工法で仕上げる際も、同様に防水処理が必要です。
- 施工完了後、説明書の調整方法通り、調整が行われていることを確認してください。  
調整不良は操作不良や異常音の原因になります。

同梱内容一覧

表中の○印の記号・番号は本文中の組立・取付図の番号と連動しています。

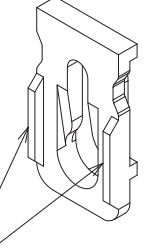
番 号	①	②
姿 図		
品 名	固定片	なべスレンダーねじ (φ3.3×40)
品 番	2K-35554	5K-10060
個 数	2枚建 8 4枚建 8	8~22 10~28
備 考	枠ユニット	枠ユニット

1. 枠の組立

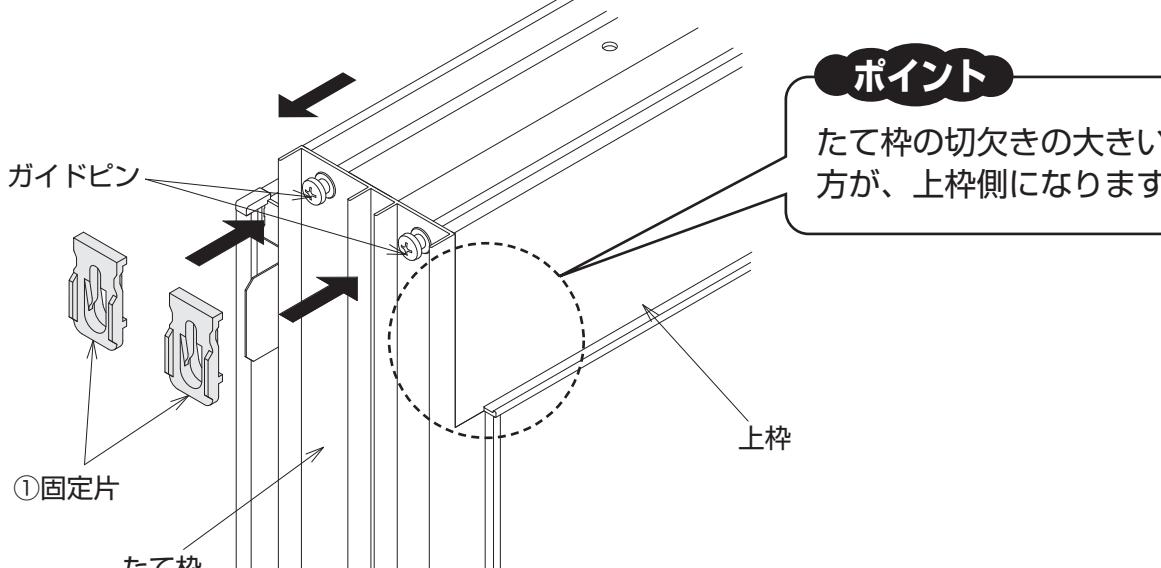
- ①ガイドピンが付いた上下枠を  
たて枠の穴に挿入してください。
- ②固定片をガイドピンに差込んで  
ください。

ポイント

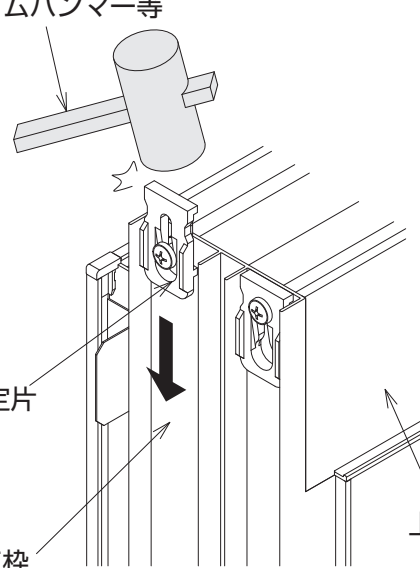
固定片には向きがあり、サイドに立ち上がりのある方が外側になります。



立ち上がり



- ③固定片をゴムハンマー等で  
上枠と同じ高さまでたたき  
込んでください。



ゴムハンマー等

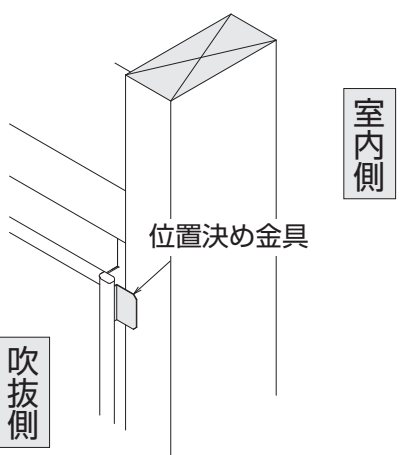
①固定片

たて枠

上枠

2. 枠の取付

- ① 枠の取付

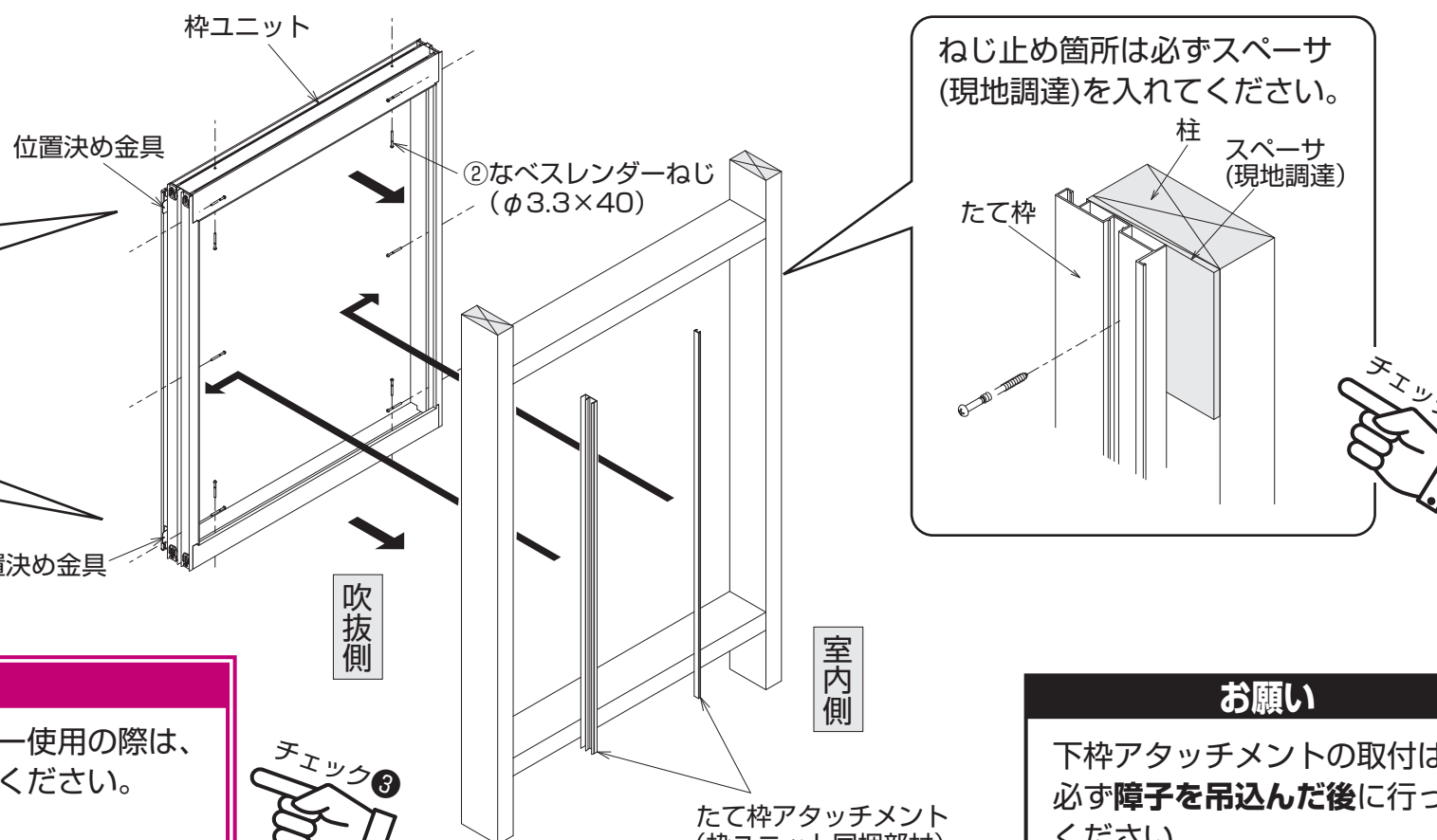


室内側

位置決め金具

吹抜側

位置決め金具を柱に引っ掛け、  
位置決めをしてください。



枠ユニット

位置決め金具

②なべスレンダーねじ (φ3.3×40)

柱

たて枠

位置決め金具

吹抜側

室内側

たて枠アタッチメント (枠ユニット同梱部材)

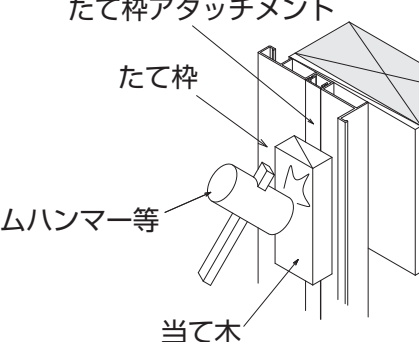
ねじ止め箇所は必ずスペーサ (現地調達)を入れてください。

スペーサ (現地調達)

チェック ②

- ② たて枠アタッチメントの取付

室内側、右たて枠のたて枠アタッチメントは、  
当て木を使用してゴムハンマー等でたたき  
込んでください。



たて枠アタッチメント

たて枠

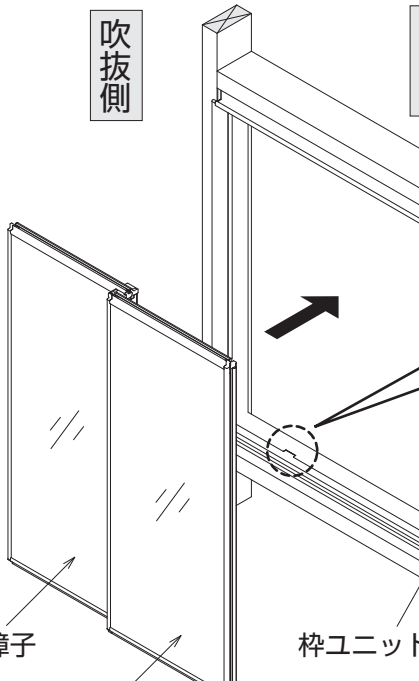
ゴムハンマー等

当て木

注意

たて枠アタッチメントは一度取付けると  
はずせなくなるため、枠の位置決め等は  
あらかじめ確認してください。

3. 障子の吊込み



吹抜側

室内側

内障子

外障子

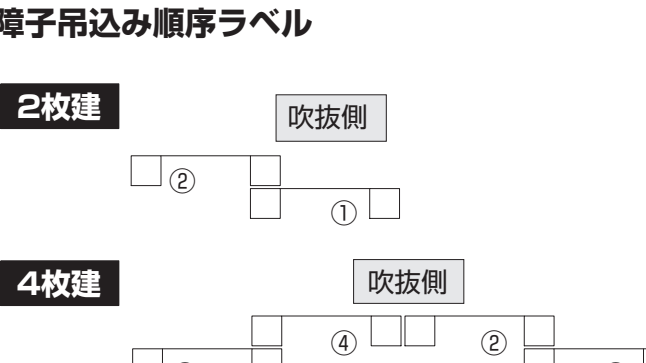
枠ユニット

- 障子の吊込みはできるだけ吹抜側から足場を設けて  
行ってください。
- 障子本体に貼付けてある障子吊込み順序ラベルに従い、  
1枚ずつ吊込んで込んでください。

ポイント

内障子の下框についている  
脱落防止金具を下枠の切欠き  
に合わせ、障子を吊込んで  
ください。

障子吊込み順序ラベル



2枚建

吹抜側

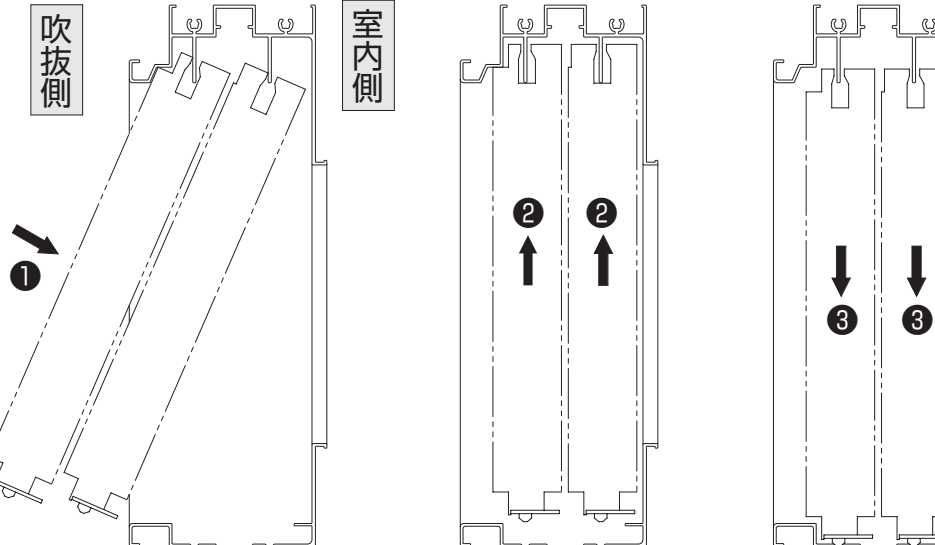
4枚建

吹抜側

注意

障子が落下しないよう、十分注意してください。

- 足場がない場合は、室内側より内外の障子を同時に持って  
吊込んでください。
- 吸盤を使用すると面材に跡が残るので使用しないでください。



吹抜側

室内側

①

②

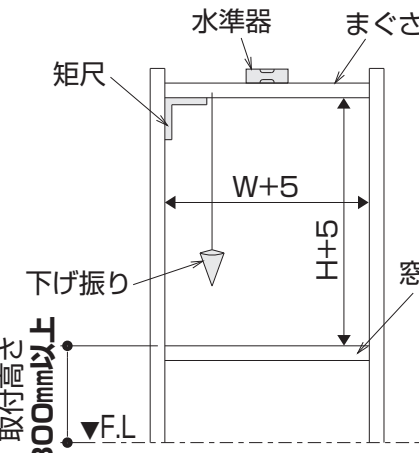
③

チェックシート

取付時、本文中に表示している  
「チェックマーク」の確認をしてください。

	項 目	チェック欄
①	取付開口部の確認をしましたか？	
②	ねじを止める箇所にスペーサを入れましたか？	
③	枠取付時、トルク調整をしましたか？	
④	下枠アタッチメントの向きを確認し、 取付けましたか？	

開口部の確認



注意

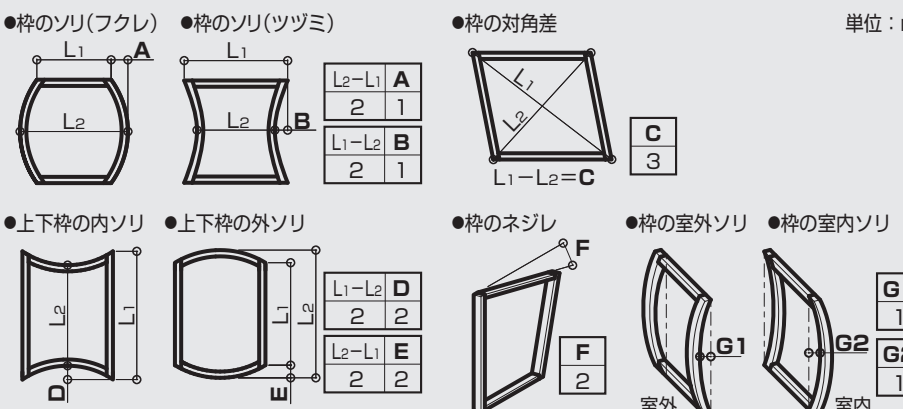
窓台は転落の危険性を考慮し、  
床から800mm以上の位置で  
設置してください。

開口寸法は、商品W、H寸法より5mm大きく設定  
(クリアランス分)

間柱は105×30mm以上のものを使用してください。

枠取付精度

枠取付精度が下記寸法以下になっているか確認し調整してください。  
下記寸法を超えると外観上のチリ寸法不一致、明かり漏れ、  
開閉・走行の不具合など商品本来の性能が発揮されません。



単位: mm

●枠のソリ(フクレ)

●枠のソリ(ツツミ)

●枠の対角差

●上下枠の内ソリ

●上下枠の外ソリ

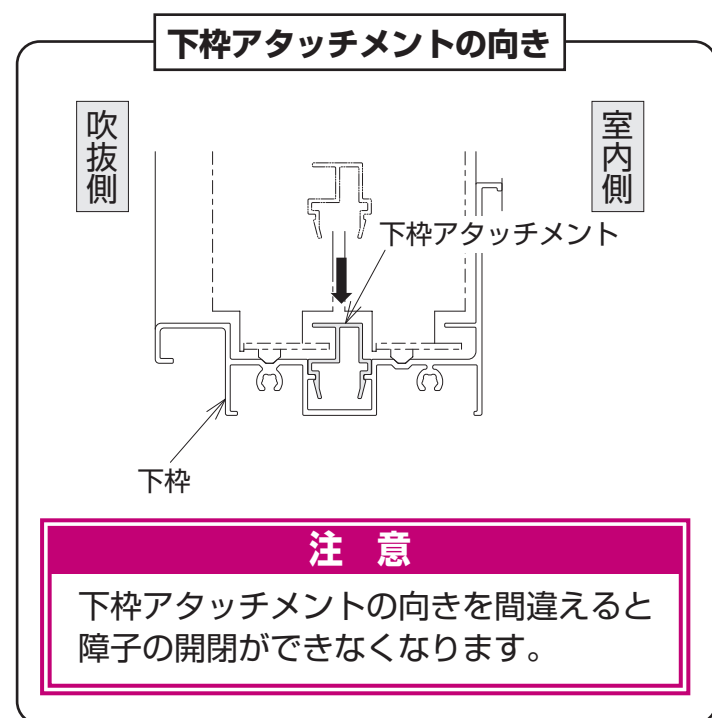
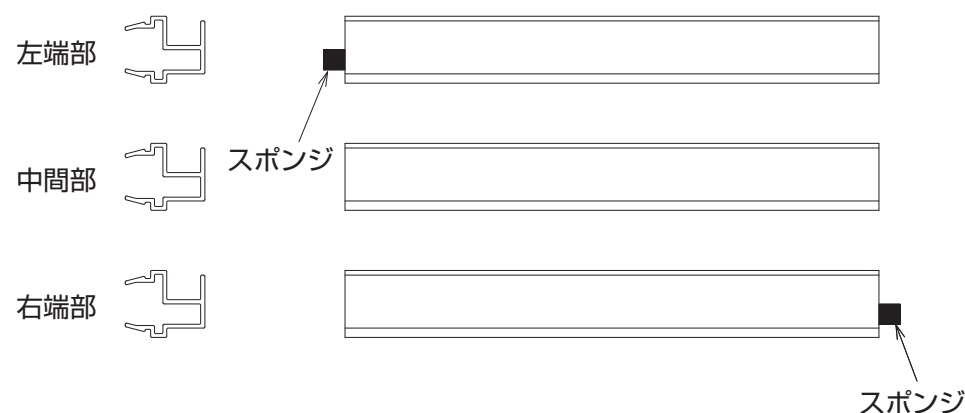
●枠のネジレ

●枠の室外ソリ

●枠の室内ソリ

#### 4.下枠アタッチメントの取付

- 下枠アタッチメントは3分割になっています。
- 左右端部の下枠アタッチメントにはスポンジが付いています。
- 下枠アタッチメント端部には取付順序ラベルが貼ってあります。  
向きを確認して取付けてください。

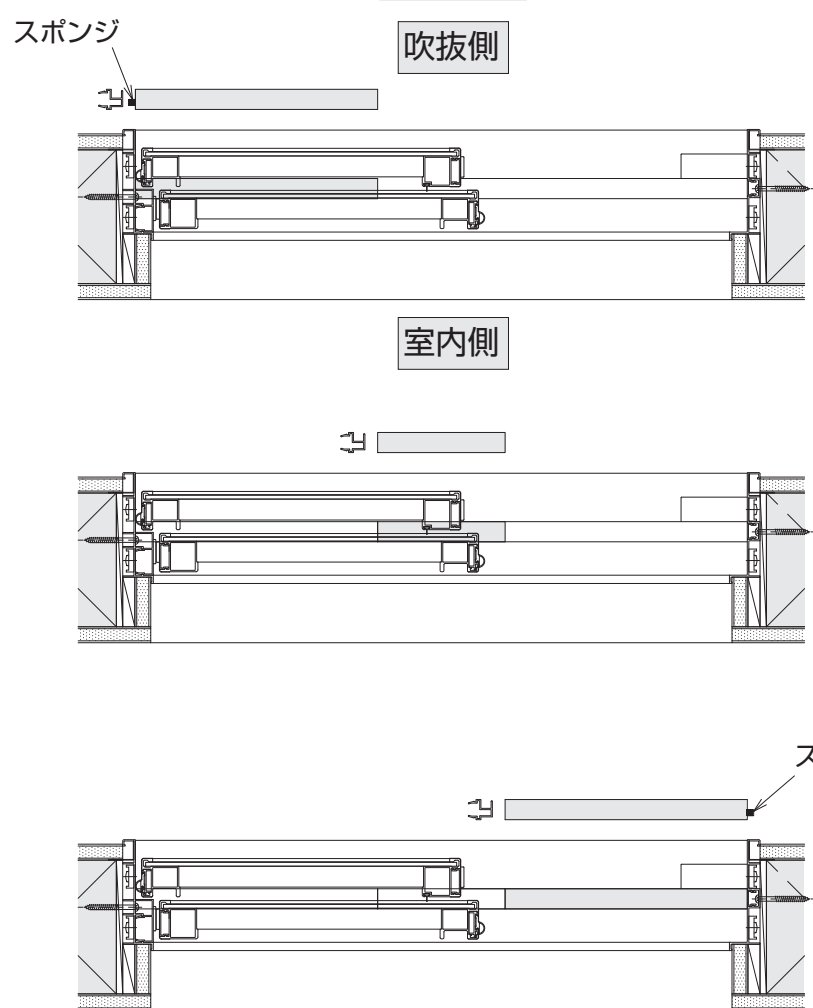


チェック④

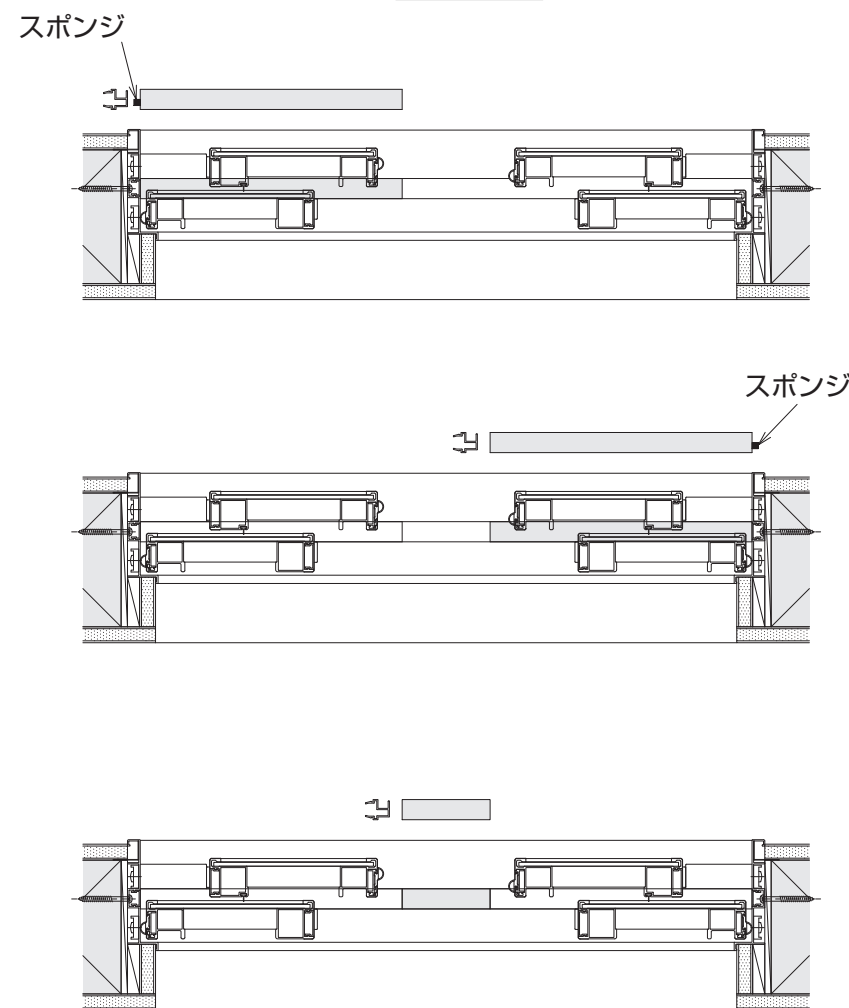
**お願い**

下枠アタッチメントの取付は、必ず**障子を吊込んだ後に、障子を開いた状態**で行ってください。

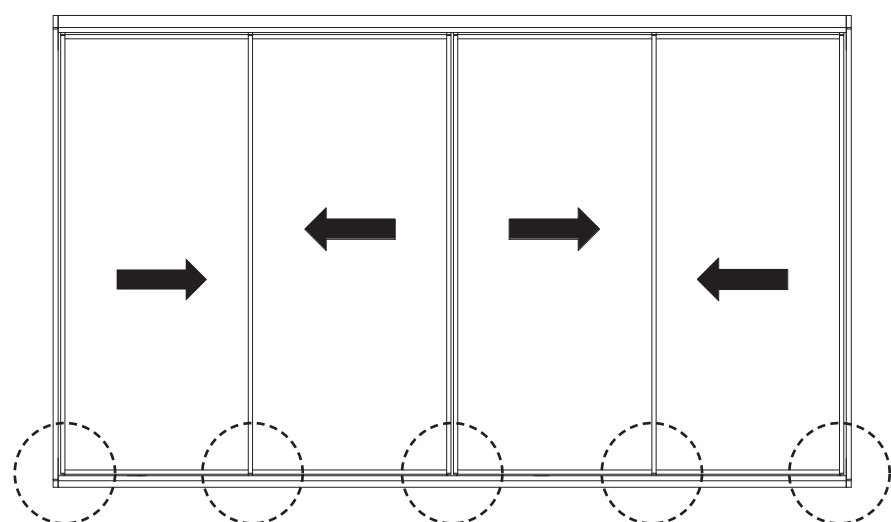
**2枚建**



## 4枚建



## 5. 建付調整

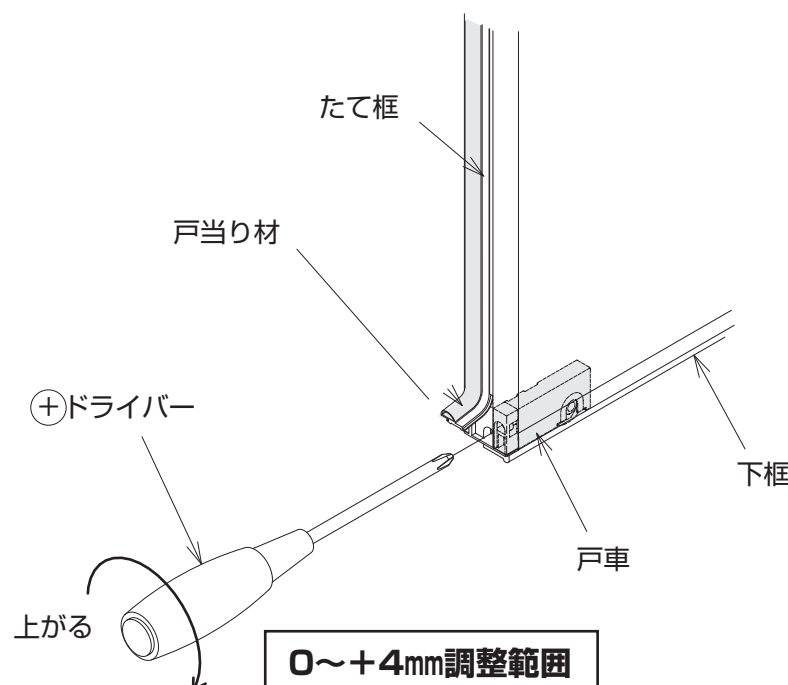


### 戸先框の場合

- ① たて框に付いている戸当り材を20mm程度はがしてください。
- ② たて框下部の穴に⊕ドライバーを挿入し、戸車の高さを調整してください。

## 召合わせ框の場合

- ① たて枠下部の穴に⊕ドライバーを挿入し、戸車の高さを調整してください。



## 納まり参考図

縮尺  単位:mm

